

学校教育目標	学び、考え、共に生きる ■ 学ぶことの楽しさを知り、その学びを生かして夢の実現に向けて努力する子供を育てます。 ■ 主体的・計画的に学力や体力の向上を図り、より良い生活環境や人間関係を自ら考え実現させる子供を育てます。 ■ 互いの個性を尊重し、共生の意識を醸成する中で、世界に目を向けた広い視野を持ち心豊かに生きる子供を育てます。				
	学校概要	創立 77 周年 児童生徒数: 648 人	学校長 関口 和弘 主な関係校: 吉原小学校、桜岡小学校、相武山小学校、南台小学校、下永谷小学校	副校長 川崎 和子	3 学期制

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	港南中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
【学習の基盤となる資質・能力】 ・情報を整理・比較し、技術を活用するなどして、自分の考えを形成し、発信する能力の育成 ・事象全体を俯瞰し、問題発見・解決を図る能力の育成 【現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力】 ・多様性を認め共生しようとする態度を醸成し、持続可能な社会を創造していく能力を育成	港南中学校 吉原小学校 桜岡小学校	自ら学び、人と豊かにかかわり、持続可能な社会を創造する子ども ○9年間を見通したカリキュラム編成・実施・評価・改善を行い、主体的・創造的に学ぼうとする児童生徒を育成○9年間の人権教育や児童生徒の協働的活動を通して、多様性を認め共生しようとする態度・意識を、緩やかに、確実に醸成 ○社会的知性・情動的知性を醸成し、持続可能な社会を創造する意識と能力を兼ね備えた児童生徒を育成

中期取組目標	①「全ての教育活動を子供のために」を基本理念とした学校づくりを目指します。 ②子供一人一人の個性と能力を理解しその伸長に努め、誰もが安心と誇りを持って、心豊かに生活できる学校づくりを進めます。 ③子供が学び育つためのより良い環境づくりに努めるとともに、子供や保護者、地域社会の要請や信頼に応える学校づくりを進めます。 ④教職員一人一人が特性を生かすとともに相互に連携し、有機的かつ組織的に機能する体制づくりを進めます。 ⑤2030年の未来に活躍する生徒の育成を目指し、「グローバル化、高度情報化に対応したGIGAスクール」を実現します。 ⑥「個別最適な学び」の実現に向け、生徒一人一人の特性や学習進度に応じて指導方法や教材を柔軟に提供するなどの「指導の個別化」と生徒一人一人に応じた学習課題の提供などにより生徒自身が学習を調整する「学習の個性化」を実現させます。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>生きて働く知</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部</td> </tr> </table>	知	生きて働く知	担当	学習指導部	①自ら問題を発見しよりよく解決する力を身につけるため、教科等の指導において、主体的で対話的な活動を意図的・計画的に設定します。②全国・市の学状を丁寧に分析し、客観的な根拠に基づいた教育計画や評価計画を策定します。
知	生きて働く知				
担当	学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>豊かな心</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権・道徳担当</td> </tr> </table>	徳	豊かな心	担当	人権・道徳担当	①「港南中学校人権宣言」の理念をブロック内で共有し、9年間を通して教科や道徳、その他全ての教育活動を通して学び、共生の意識、人権尊重の意識を醸成します。②人権教育の理念や活動を、学校説明会や学家地連等様々な場面で発信し、家庭や地域とともに、生徒の健やかな人格形成を支援していきます。
徳	豊かな心				
担当	人権・道徳担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健やかな体</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健体育科・部活動顧問会</td> </tr> </table>	体	健やかな体	担当	保健体育科・部活動顧問会	①保健体育科の授業や部活動等を通して、自らの体や健康を見つめ、生涯にわたって保持促進しようとする態度を育成します。②オリパラ等の機運の高まりを活用し、スポーツに対して「する・見る・支える」の視点から自分なりの思いや考えを持てるようにします。
体	健やかな体				
担当	保健体育科・部活動顧問会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公開</td> <td>ESDの推進</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>総合的な学習の時間担当</td> </tr> </table>	公開	ESDの推進	担当	総合的な学習の時間担当	①横浜市の中期4か年計画や横浜教育ビジョン2030の示す理念に基づき、グローバルな視野で人権や環境といった課題を認識し、持続可能な社会の創造を担う生徒を育成します。
公開	ESDの推進				
担当	総合的な学習の時間担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">いじめへの対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	生徒指導部	①毎朝の主任会議や隔週のいじめ防止会議等で、生徒の状況を丁寧に共有し、いじめの可能性を早期に発見します。いじめと認識した場合は、適切な報告や丁寧な対応を実践し、早期解決を図ります。②「港南中学校人権宣言」の下、生徒及び教職員の人権感覚・意識の向上を図り、自他を尊重する態度を育成します。
いじめへの対応					
担当	生徒指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">人材育成・組織運営(働き方)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人材育成担当・教務部</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	人材育成担当・教務部	①キャリアステージに応じ、授業力や運営力の向上を図る研修を計画的に実施します。②学年を中心とし、組織的なOJTの充実を図ります。③「働き方改革」については、感染症対策と並行して、年間活動計画の見直しや行事の精選を図ります。港南中学校独自のグループウェアの活用により、会議の効率化を図ります。
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	人材育成担当・教務部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">特別支援教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援教育推進担当</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援教育推進担当	①特別な支援・配慮が必要な生徒一人一人に寄り添い、それぞれに必要な教育を実現します。全ての生徒がインクルーシブの理念の下、助け合い尊重しあった活動が展開できるようにします。②センター的機能の活用など、他機関等との連携を大切に特別支援教育の充実に努めていきます。
特別支援教育					
担当	特別支援教育推進担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">地域連携 学校運営協議会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>渉外部担当</td> </tr> </table>	地域連携 学校運営協議会		担当	渉外部担当	①感染症対策を十分に行いながら、可能な限り地域行事等へ参加し、地域との信頼関係・協働関係を構築します。②港南中学校学校運営協議会を年3回開催し、多角的な学校評価を実現します。対面での開催が難しい場合は、書面あるいはオンラインでの開催を積極的に行います。
地域連携 学校運営協議会					
担当	渉外部担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">キャリア教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>総合的な学習の時間担当</td> </tr> </table>	キャリア教育		担当	総合的な学習の時間担当	①1年次は職業講話を聞き、2年次は職場体験をすることで勤労に対する意識を高めます。3年次は自らの進路を決定することで、意思決定能力や人間関係形成能力を醸成し、生きる力を育んでいきます。②感染症予防により、体験活動の実施が難しい場合は、個人的なインタビューによる職業調べやオンラインでの講話などを実施します。
キャリア教育					
担当	総合的な学習の時間担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">生徒指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部</td> </tr> </table>	生徒指導		担当	生徒指導部	①教科等や部活動、あるいは行事における集団活動を通して、自尊感情を高め、規範意識を醸成します。②保護者と協力し、学校教育と家庭教育両面で生徒の成長を支えます。③警察や児童相談所、区役所等と連携・協力しながら、生徒の健全育成や環境整備に取り組みます。
生徒指導					
担当	生徒指導部				